

第35回 下呂市上下水道運営委員会

【議事録】

1. 開会（事務局 部長 今村正直）

これより第35回上下水道運営委員会を始めます。

2. 会長あいさつ

皆様、ご苦勞様です。大変お忙しい中、足を運んでいただきましてありがとうございます。今後の方針として着地点を見つける為に、忌憚のない率直な意見で質問をぶつけながら議論できたらと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

2. 協議事項

【下水道使用料金改定について】

・令和5年度下呂市下水道事業収支状況と今後の収支予測について（1P～3P）

事務局より資料に基づき説明

〈質疑応答〉

Q（有識者）

1Pの料金改定後の想定で、現状と比べると、もちろん赤字のところは減ってはいるが、モデル計算をするときに赤字をゼロにするような計算をしないのはなぜか。

A（下水道課長 谷田部）

改定案に対しての検証のみしか行っておりません。今後必要であれば行います。

Q（有識者）

上下水道としては、赤字があるのは健全ではないはずで、結局赤字が残るのであれば何のために料金改定したかという話になってしまう。議論の土台の情報としては、必要があると思う。

2Pのグラフだが、一般会計負担の基準外基準内の説明があったが、基準内は年々減っていくようなグラフになっているが、基準外は減っていない。この関係性を教えてほしい。

A（上下水道部長 今村）

下水道では公共用水域の水質を守る為ということで下水道施設を建設する借金の返済は基準内でいいと国から認められています。なので返済に伴い基準内は年々減っていきます。維持管理に関しては基準外になるので固定の金額となっています。

Q（委員）

3Pのグラフにて料金改定をした後、R19以降資金残高が減少しているのはなぜか。

A（下水道課長 谷田部）

8つの処理場を廃止する計画を実施しなかった場合のグラフになっています。施設の更新に関する建設工事費用が掛かるので資金残高が減少すると予想されます。

Q（有識者）

それはわかるが、市民に説明するうえで料金改定をしてもこれから支出が増えてくというのは納得してもらえないと思う。

A（下水道課 谷田部）

今回検討している料金改定だけではなく、施設の更新などに合わせて更に改定が必要になります。まずは目先15年の為の料金改定を検討しています。

（上下水道部長 今村）

今ここで料金設定して、50年100年大丈夫ですよと言いたいですが、無理がありますので、スパンを区切ってやると今検討している形になってきます。当然この令和24年以降はまたこのような議論が出ると思います。

Q（委員）

経費の削減や、下水道接続戸数を増やすのが必要だと思う。もう少し努力しないと市民への負担が増えると思う。

A（上下水道部長 今村）

現状、8つの処理区を浄化槽に転換する方向を検討しています。ですが、地元で説明する中で納得いただけない部分があります。また、下水道接続に関しては、やはり個人の持ち出しが発生するため、強制できない部分があります。

- ・用途別水量度数分布表の現状分析について（4P）
- ・温泉法に規定する温泉を営業用として下水道に流す宿泊施設について（5P）

事務局より資料に基づき説明

〈質疑応答〉

（有識者）

温泉において係数の0.95が明確に温泉業の方々からの合意がないものであるが、使用水量よりは少なく見積もられていると思う。一度経費は掛かるが宿泊施設にメーターを設置し水量を測るなどしてもいいと思う。

だが、この係数に関しては検討しなければいけないがまずは料金の改定から行う旨を説明していくべきだと思う。

Q（委員）

仮に、旅館関係で、一般世帯と同じ仕組みで料金負担をお願いするとしたら、負担は大分大きいものになってしまうのか

湯之島地区では下水道に接続していない所があるが、この係数にしても合併浄化槽にした方が費用は半分になる。

その中でこの 0.95 という数字は旧下呂町から変更なく使われている。もっと検証して納得のいく数字を示していただきたい。

Q（有識者）

この係数を検証していくのは重要だが、決めたらルールなのでその中でやっていくしかない。下呂市として観光業として温泉を売りにしていく以上は係数を使用し計算した後免除制度を作るというのも一つの案だと思う。

A（上下水道部長 今村）

0.95 という係数の根拠はいまいちわからないというのが本音です。ですので根拠がないものを変えるということは検討が必要かと思います。

他の温泉地と比較すると計算方法も全然違いますし、現状の計算方法が一番料金が抑えられています。

（有識者）

下水道事業においては汚水処理により水環境をよくするというを前提においておくべきだと思う。利益をもたらそうとしている訳ではないので、そこを理解したうえで議論すべきだと思う。

（上下水道部長 今村）

料金改定については使用が多いところをターゲットにしています。基本料金を上げるというところで、負担が大きくなるので3段階で上げていく計画です。

その辺りでご意見があればお願いいたします。

（委員）

生活環境を次世代の為に保全していくために、方針を模索していくのが大事だと思う。100年先というのは難しいが、未来を守るために何ができるのかを考えていくべきだと思う。

（上下水道部長 今村）

下水道事業としての着地点を前もって検討し決めていければいいなと思います。

5. 次回の上下水道運営委員会の開催日程について

次回上下水道運営委員会は令和7年2月21日（金）に決定

6. 閉会